

— 経済 (2008, 2009, . . .) —

'09/2/24, 3/3.

米大統領議会演説前後米論評では今回 GDP3.8%↓で始まる不況は長く深い論調が多い。震源から遠いはずの日本が 12.7%↓。ともかく数字は世界中が殆ど一斉に急降下だ。理由は経済規模地球一体化(globalization)である。1929 世界恐慌時とは比較にならない米を頂点とする各国の国際強度依存関係が逆に超正帰還して一斉急速な降下を生んでる。

諸般全般を考慮すると期間限定苦肉の救済法は従来思想逆転一つしかないと思われる。短時間作成報告でとてもまとまった内容にないがとりあえず、議論たたき台を提供。

[1]:1929 年大恐慌よりもきつい！

ソロスが 1929 年大恐慌よりもきつく、ソ連崩壊にも匹敵すると言う。ボルカーも震源地米国以上に海外諸国の一斉急速下降は過去に記憶が無いと指摘。<<http://www.reuters.com/article/newsOne/idUSTRE51K0A920090221>>. S&P500 銘柄価下落率 43%は 1929 大恐慌以上<http://www.nytimes.com/2009/03/03/business/worldbusiness/03markets.html?_r=2&hp>. 1990 年日本泡崩壊後の小渕内閣 100 兆円借金大王の内需励起策も空ぶった 10 年長期不況を回復させたのは外需＝中国需要勃興とされる。さほどに外需依存である。それが米 3.8%↓日本が 12.9%↓<日本経済の異常脆弱性は過剰工業拡大化とエネルギー農林水産資源産業放棄に由来する>。然るにボルカ指摘の米以上の海外諸国一斉急速降下は日本類似事情なのだ。皆が日本類似の工業化”贅沢化”商品生産輸出に過剰依存した結果と見られる。もし贅沢品でないとも多少不況でも需要減はない。贅沢化と国際強依存が大穴になったのだ。

[2]:現代国際資本主義の大規模回路網ダウン：

過去を省みれば近年の米欧-日本中国等の大成功である国際開放自由市場至上主義のやり過ぎの結果の泡崩壊である。日本人と米人共通に見られる事は商売やり過ぎである。本質は 1990 年の日本投機過熱泡崩壊に同じだが米国の規模とその影響はすさまじい。<http://www.alternet.org/story/128412/the_spectacular%2C_sudden_crash_of_the_global_economy/>... 地球規模経済の突如崩壊の回顧：

筆者仰天は経済教科書に通貨資産総額－負債総額＝0：財務 0 サム定理が無い事！これは純粋会計学算術上の頑健定理。かような失敗を見ると借金とは一部人の小額で、世界繁栄を見て圧倒的通貨資産大と疑いもなく一途思い込んでたのだ。承知ならば経済成長での通貨資産異常膨張が逆に経済下降時に破裂爆弾になる負債増並行が不可避が判るのだ!!!

☞；因みに現在筆者は預言者複数と各国有能誠実研究者指摘を了解して、ハルマゲドン地上生命滅亡に至る北極海低-メタン氷塊温度爆弾の危険性とその回避法＝80%炭素エネルギー削減を国内各国に口説いてるが、こちらの方ばかりは近日中に皆に理解してもらえるのですね！でないとこちらは不況どころか全球破滅です。どうも 0 サム定理すら理解しない人多数がまたしても敗北要因になりかねない。

[3]: 経済やり過ぎ専門家は欲望=緊張と言う条件反射の下での長期現場作業が**柔軟性思考回路網停止**を起こしておられます。無能と言う事でなく**経済現場**と言う長期異常緊張環境が貴殿の思考脳部位を破壊してると言う事です<まさかの世界巨大幻想経済>。

「科学技術で豪華繁栄、だが実はそれが破滅原因、事実は小説をはるかに超える!!」、

投機取引現場にあるデラーはモニタに移る数字の程度一発判断で巨額のマネを動かす、当たれば一角千金、病み付きです、しくじれば一発で地獄。天国地獄が紙一重の世界に生きて過度の緊張無くてできますか。こうなると脳は限定された部位以外は働かなくなる。極端なデラー一例に限らず、**売上げ至上主義**現代経済現場にある人は多かれ少なかれ本質事情は同じでしょう!自動車産業で長期に糧を得た人にすれば炭素 80%削減率では乗用車無用となれば逆上、道路も必要量確保後は無用と言われても道路以外に生き方を知らなければ逆上。大型豪華大店舗、巨大ビル建設都市、だがこれらは近時廃墟化するのです。これは膨大な化石エネルギー消費なくて不可能、その結果現実を皆が直視しない時に破滅が!
今あるシステムを長年信じきってともかく一定アルゴリズムで懸命に励み、生活を支えた仕事な訳です。まさかそれが己破滅を招く“超裏切り者”と誰が気づくか!!

彼らに今更これまでの仕事とは?、経済は何の為?と言う発想が起こり得ますか????。
“**余程の地獄状況**”を直に見ないと現状思考回路異常発信状況は止まらないでしょう。

☞: 現状世界体制趨勢では間違いなく**全球破滅**を招来します。人間は生存者0でしょう。
筆者発想転換の事情は、自滅を招来する様な現代物質文明は“狂気”と言う事です!!
逆にこの終末世界状況は聖書-コラ-ン宗教**破滅**予言を見事に彷彿させるのです。

[4]: ともかく過去を一度否定ご破算にして0から再考=地獄を見ないでの発想大転換法:
就業確保は誰にも命保証にも等しい大問題、何とか過去復帰を願うは余りにも当然だが,..
然るに米, ロシア, 欧州, 中国, アジア. 日本等**全てが等しく全く同じ苦境にある!!**, 皆一斉
不況だとそれはもはや個人過失などでは到底なくなる。大局政治救済しかない事になる!!。

解析課題: 必要限度を超えた華美贅沢商品化開発とは資本主義自転車操業の為一途の産物、
生活最低限度商品だけでは資本主義成長不可能から演出された。他方独占販路
競争拡大化こそが一体化した国際強度依存関係、以上が逆に超正帰還して一斉
急速な降下。“やりすぎ”が全て裏目に出てる事情が了解できるでしょうか!!。

☞: 技術者が何らかのシステムを作る時、絶対必須条件は**安定性**(暴走爆発しない)事と、
信頼性(故障しない)。更に**不平等不正**の意味も加算で**現 global 経済は完全失格です。**
その本性が**金権麻痺-精神麻痺**を起こすが麻薬文明だからです。西欧文明は己危険性を知らない、**知ろうともしない.....**。この不況は尋常でない、発想転換です。

結論一つは昔に戻る事です。究極例は大自然孤島ロビンソン.クルソの**自給自足閉経済**,
wall street の事情には全く無縁な**安定経済**が可能です。勿論それなりの代償がある。

[5]:現代経済最前線特大問題：

華美贅沢体質と過剰相互乗り入れ依存,これが急成長原因でもあるが同時に急降下原因、現状趨勢では相当の底(最低需要経済)に到達まで下降は止まらない勢いにある。問題は皆がこの事情実現を見ないまでは頭の切り替えができない事であろう。経営者にすれば最悪事態は想像したくないし、従業員にもその意味での回復努力指令するのみだろう。現状体制は暫くすれば再度、昔に戻るだろうと言う過去不況での発想しかない。日本最大級のトヨタ経営陣人ですら、今回不況の深さを予想できなかつたらしい。だいぶ前から米国負債の異常肥大にいつかの問題はあるにしても破綻不可避論調は多かった。因みに財務0サム定理を知る筆者は米FRBが通貨供給量情報公開停止した時点(2006/2,住宅価格頂点から反転)で尋常でない負債肥大問題があると見て友人経営者に通知。ソロスもEU関係者もこの頃大不況到来を予言。スティグリッツ教授も破綻予言してる。だが経営者はデラ心理で不都合な真実は認めない。政府財政出動は相応の調理道具と箸皿の用意で、間に合わせの食材を提供できようが、肝心な成長食材(実物市場)だけは過去発想の政府には難しい。極めて貴重な財政出動は「真に将来に実のなる事業」に集中すべきだろう。筆者も気候変動将来を見越しての米Obama大統領と同じく脱化石-省エネルギーである。日本の特殊事情を考慮すると次は食糧等自給の資源産業大復古と民族田舎大移動。それと医療司法診断-行政マニュアルの大規模なCPU省コスト化(低価格医療司法行政)。剥げた外見修繕などの無意味はもつての他である。かように目前の地獄を了解できれば次必須条件も了解できるはずで来るべき新経済システム設計大問題が提示できる。究極は80%化石エネ削減対応の世界システム構築!!、

(1)安定性(80%炭素エネルギー削減がないと地球は暴走破滅します)。

安定性確保としての並列システム構築：地域独立自給自足性の回復、
国際交易は国内調達不可能物資に限定されてくる。

(2)信頼性。(3)平等公正。(4)低価格実現性。

補足：大失敗を回避できなかった年配支配者は退陣がベスト、若手ソフト屋大革命：

日本の近代歴史転換では全てが外来勢力絡みである。すなわち自立革命がないのだ!!、信長秀吉家康の天下統一発端は信長だが、彼はイエズス会外来使節との濃厚関係が不可分、明治維新の薩摩長州背景には大英帝国グラバーの秘密結社フリーメーソン、今次戦争敗戦での米マッカーサーGHQ統治が戦後日本雛形を決定してる。なぜか、日本人は自国人を認めない。白人の言う事ならば聞くのだ。確かに真の人事査定と言うのは同等能力があるものだけに可能である。要は人頼りでなく、論理是非だけの運用をもって自立決定する意思にある。既成知識有無でなく、緻密なシステム解析と合成の技術経験若手が主役、関係者専門家、ベテラン知識を聴取活用する組み合わせ方法がベストかと思われる。

☞：現状温暖化ガス濃度上昇趨勢だと、北極海海底メタン破滅までさして時間がない。

ここで急遽世界若手に己命を賭けた真剣勝負をさせるがベストでしょう。

付録：今後の推定シナリオ<全くの粗い即席話だがS Fか、否かが大問題>:

①北極海メタン破滅シナリオが隠蔽された場合(最後のきつい審判!!!):

全世界が無知貪欲を押し通した場合に相当、現状趨勢はこれである。温暖化などと言う甘い認識が一向に変わらず、相応の国際努力が演出されるが肝心の全球炭素濃度下降への意識意欲と実績が丸でない。世界不況は若干の経済不況に伴うエネルギー減少で炭素排出増大傾向は多少抑圧されるが、現状趨勢としての化石エネ依存の経済中心感で推移し、二酸化炭素は増大して温度上昇は停止せず、北極圏氷層融解が急速に進行するので、意外に早い時代にメタン大規模放出破滅が発生、もはや人為二酸化炭素排出0にしても自然放出が上回って温度上昇は加速、気候変動も加速し、農業壊滅が各地で発生、食糧と水確保で世界各地に大混乱発生、もはや地獄をのた打ちまわる悲惨世界になる。最後のとどめは6℃上昇での有害ガス噴出と火炎化での全球火球化。生命全滅です。

<<http://www.timesonline.co.uk/tol/news/uk/science/article1480669.ece>>

②北極海メタン破滅シナリオが世界認識された場合(エネルギー本位制期間限定時代):

世界大合意での operation RAMADAN での 50 年試練時代に入ります。世界合意にかける時間はさしてないが世界研究者が第二 IPCC を形成、世界統制経済モデルを構築。人類命運を賭けた超経済 simulation=RAMADAN には各国経済研究者、政策関係技術者等が参加します。まず 20%化石エネに関する各国配給量が決定すると各国は内部配分算出決定。この時国民生命保証が不可能な国が起きると多国間移民調整する。以後基本は各国内部再調整。この時、国連は生活基礎モデルと行政モデル提示し、マニュアルとプログラムが提供される。各国は事情に応じて修正を加える、国によっては他国支援が得られる(以上は地球政府)。

各国は化石エネルギーは配給制になり、国連軍下の非常に徹底した木材草木伐採や採掘監視、CO2 濃度吸収放出等の厳しい監視がなされます。各国諸事情により、国連計画での一時移民政策がなされます。米国は最大受け入国、生産は食糧確保が中心、勿論温暖化ガスに転じないエネルギーは自由。太陽熱風力利用機大ブーム、国家は準戦時体制になり国連連携での **統制経済** になります。一部エネルギー科学技術等の開発&管理運営者や当局計画経済等の管理運営関係者を除いて都市部一般人は既成余剰産業閉鎖で食糧配給も国家保証されるので余暇増大、病院社会福祉施設では無料奉仕者、素人演芸、素人工作発明家が増えます。空き工場施設等も一時的公的借り上げで民間提供される。行政効率運営に関するアイデア競争が奨励される。田舎疎開が一般化します。国家派遣の砂漠森林緑化団が海外現地出向、きつい作業に当たる。帰国すると英雄。地域次第では集団給食も普及、余暇も施設共有でならばエネ削減に、地域にも化石エネは配給です。要するに災害被災時の被災者生活に似た物にもなる。現状 380PPM 二酸化炭素濃度が 370 ぐらいになると **北極海氷層が安定回復**、メタン破滅危機は一応回避される。360 程度に低下すると地球気候安定性回復が目に見える様になる。